

なでしこ応援ツアー

清野

9. 3に済南（ジナン）で行われたサッカー女子のロンドン五輪アジア最終予選第2戦に行ってきました。

青島から近いということで、青島日本人会からの要請があったらしく、現地の旅行社2社が応援ツアーを企画。そのうちの1社にお世話になって、バスで6時間かけて済南オリンピックスポーツセンターに行きました。

青島出発の際から、日本のテレビ局が取材に入り、済南に入って夕食を食べている間、また、会場に到着した際も、日本のテレビ局がたくさんいて、子どもたちにたくさんのインタビューをしていました。宮根さんも応援に駆けつけていて、インタビューをしていました。（4日の夜の放送に使われていました。）

会場の警備はものものしく、荷物チェック（ペットボトルの持ち込みは禁止）を受け、警備員がたくさんたっている所を通過して、観客席に着きました。

会場に入ると、夜なのにまるで昼間のような明るさの競技場で、ツアー参加者のボルテージも上がります。観客は少なかったですが、日本も韓国もサポーター達が駆けつけ、大きな声で声援を送っていました。

試合結果はご存じの通り、韓国を2-1で降し、日本は2連勝で勝ち点を6に伸ばしました。



（日本サポーターの応援）



（試合中の澤選手）



（試合終了後、選手達が挨拶に来てくれました）



（娘と2人で日本の国旗をもって応援しました）

青島市に世界一完成！！

2011. 6. 30に**世界最長となる「青島海湾大橋」**(全長41.58km)が開通しました。この橋は、青島市中心部と黄島部を結び、膠州湾の東西兩岸を結ぶ距離が約30キロ短縮され、所要時間がこれまでの40分余りから約20分に短縮されたそうです。

橋梁の幅は35メートルで、滄口航道橋、紅島航道橋、大沽河航道橋、海上部分と陸上部分、関連の管理施設などを含むと、総投資額は95億3000万元に達するとのこと。



衛星画像で見ると、こんな風につながっています。



これが上空からの写真。長すぎて全体を撮すのは無理です。



実際に橋を通ってみました。思っていたよりも交通量は少なかったです。

青島市に中国一完成！！

2011.6.30に中国最長の海底トンネルとなる膠州湾トンネルが開通した。

膠州湾トンネルは全長9.47キロで、中国でこれまで最長だった海底トンネルのアモイ翔安海底トンネルより0.77キロ長いそうです。総工費は70.62億元とのこと。



現地校との交流事業

校務分掌で国際交流担当になり、6月に現地の上清路（シャンチンルー）小学と6月23日に交流を行いました。

まだ中国語ができないため、事務の中国人の先生と連携をして行いました。赴任したてで何のイメージもないままの企画・運営でしたが、昨年度の反省を踏まえながら無事に予定通り終えることができました。

<当日の内容>

開会式

- ・ 入場
- ・ はじめの言葉
- ・ 校長先生の話
- ・ 歓迎の言葉
- ・ 上清路小学 児童代表の言葉



第1部

- ・ 日本人学校の発表

太鼓演奏

日本の歌メドレー（1年…かたつむり 2年…虫の声 3年…夕焼け小焼け
4年…とんび 5年…鯉のぼり 6年…ふるさと）

全員合唱「ふじ山」

- ・ 上清路小学の発表
「我是白髮小魔女」
「水を売る」（京劇）
- ・ じゃんけん列車



第2部

学年ごとの交流

閉会式

- ・ 上清路小学 児童代表の言葉
- ・ 日本人学校代表の言葉
- ・ 上清路小学 先生の話
- ・ 終わりの言葉
- ・ 退場



当日は雨が降り、大幅に遅れてくる（中国ではよくあるらしい）と連絡があったが、ある程度の余裕をもって計画していたので、予定通りに行くことができた。